## 新 ま ち づ 〈 り 計 画 ( H16 ~ 18 ) 事 業 総 括 調 書

施策体系コート 2-1-2 事業名 まちづくり協議会の設立および活動促進のための支援事業 担当 市民まちづくり局市民自治推進室市民自治推進課 國吉(211-2253) 全体計画(当 <年度別の事業内容> 各まちづくりセンターにおいて、まちづくり協議会の設立や活動を促進 するため、地域の特性や状況に合わせた支援を行う。 平成16年~18年度 ソフト事業の実施 「市民自治が息づくまちづくり」の実現に向けて、平成16年3月に経営 改革会議において了承された「連絡所の機能転換プロジェクト報告書」 まちづくりセミナー、交流会、シンポジウム ホームページ立上げ支援(地域情報発信) に基づき次のような事業を展開する。 その他(まちづくり関係資料の収集・作成、パソコン <具体例> まちづくりセミナー及び各種団体交流会の開催:住民のまちづくり活 ソフト購入など) 動への参加、地域内コミュニティネットワークづくりを促し、まちづくり協 議会設立のきっかけづくりを行う。 住民の学習機会の提供(ミニシンポジウムの開催及びホームページ 立ち上げ支援):まちづくり協議会に結集した住民の主体的な活動を 促進するため、まちづくりについて意見を出し合い議論を深める機会 の提供及び地域情報を発信する事業の支援を行う。 平成16年度事業内容(決算) 平成17年度事業内容 (決算) 事 各まちづくりセンター所長がコーディネーターとなり、まちづくり 業 協議会設立に向けた重点的な支援を行うため、以下(例)の事 業を実施。 内 ·団体交流会 容 ・まちづくリセミナー等学習機会の提供 ·地域情報の発信、収集 ・地域の住民団体等の事務局体制整備支援等 量 事業件数 場 ・まちづくり協議会の設立に向けた支援:36件 ・まちづくり協議会設立後の活動に対する支援:42件 所 合計:78件(まちづくリセンター活用事業336件の23.2%) 規 事業費:26,789千円 模 等 平成18年度事業内容(決算 価 ( 成 果 各まちづくりセンター所長がコーディネーターとなり、まちづくり┃19年3月末時点でまちづくり協議会が70地域で設立され、平 業 協議会設立に向けた重点的な支援を行うため、以下(例)の事 成16年度からの3ヵ年で55地域増加するなど、市民自治の基 盤となる仕組みづくりが着実に進んできてはいるものの、当初 業を実施。 内 ・まちづくりセミナー等学習機会の提供 の目標であったまちづくりセンター単位(87地域)の設立には 容 ・地域情報の発信、収集 至っていない。 ・地域診断など高度な分析を踏まえた課題の発掘・共有 ・地域の住民団体等の事務局体制整備支援等 量 事業件数 場 題 ・まちづくり協議会の設立に向けた支援:23件 ・町内会など既存のまちづくり団体とNPOなど新しい団体との ・まちづくり協議会設立後の活動に対する支援:98件 所 連携の一層の促進。 合計121件(まちづく)プセンター活用事業368件の32.9%) ・まちづくり活動への参加者の高齢化・固定化・担い手不足に 事業費:34,043千円 対応した人材の育成・発掘。 規 ・地域の協議会における意見調整、合意事項の市政への反映 模 に向けた仕組みづくり。 等

## 19 年 度 以 降 の 方 向 性・事 業 の 予 定

- ・まちづくり協議会未設立の地域に対し、設立に向けた支援を充実させるとともに、設立済の地域に対しては、住民の主体的なまちづくり活動に対する効果的な支援策を検討していく。(本事業は、元気なまちづくり支援事業の一部として事業化したものであるため、同事業の20年度実施要領を策定していく中で(19年12月頃に策定予定)検討を行っていく。)
- ・まちづくり協議会や区民協議会によって調整・合意された市民の意見を市政に反映させる仕組みの構築に向け、地域の代表者や 有識者、公募市民で構成するアドバイザー会議を開催し意見を聴取する。
- ・まちづくり活動への担い手不足に悩んでいる地域が多い反面、まちづくりに参加したいという意向を持った市民が多数いる(18年度市政世論調査)という現状を踏まえ、活動団体とまちづくり参加希望者をマッチングさせる仕組みづくりの検討を行っていく。

26,789

34,043

60,832

新 ま ち づ 〈 り 計 画 ( H16 ~ 18 ) 事 業 総 括 調 書 (単位:千円) 施策体系コード 2-1-2 事業名はまちづくり協議会の設立および活動促進のための支援事業 事 推移 費 の 18 年 項目 16 年 度 17 年 度 度 計 進捗率(%) 事 0 43.300 0 43.300 財 国・道 支 出 金 0 0 0 0 計画 源 市 債 0 0 0 0 内 そ の 他 0 0 0 0 源 0 0 43,300 訳 般 財 43,300 事 費 0 26.789 34.043 60.832 140.5 業 財 国・道 支 出 金 0 0 0 0 実 績 源 市 債 0 0 0 0 内 そ の 他 0 0 0 0 般 源 訳 財 0 60,832 26,789 34,043 計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等) [全 体][16年度][17年度][18年度] |従前は、まちづくり協議会の設立等単独での事業化を想定していたが、区のふれあい街づくり事業等と整理統合し、元気なまちづく り支援事業の一部として事業化を図った。 17年度: 当初計画では、500千円×87か所=43,300千円であったが、元気なまちづくり支援事業のうちのまちづくりセンター活用事業 の中に組み込まれ、決算額は、まちづくりセンター活用事業全体では105,373千円、そのうちまちづくり協議会の設立および活動促 進のための支援は26,789千円であった。 18年度:元気なまちづくり支援事業のうち、まちづくり協議会設立支援を含めたまちづくりセンター活用事業全体として、各区均等部 分3,040千円×10+800千円×87か所 = 100,000千円の計画( )に対し、まちづくり協議会の設立及び活動促進のための支援事 業は34,043千円であった。 まちづくり協議会設立支援とまちづくりセンター単位で実施する事業を、元気なまちづくり支援事業と併せて予算計上している が、区や地域の実情に応じて各区が柔軟な予算執行を図れるよう、それぞれの枠は定めていない。 主な施設、サービス等の整備水準 15 年 度 末 16 年 度 末 17 年 度 末 18 年 度 末 18 年 度 末 項 目 (現状) (実績) (実績) (実績) (目標) まちづくり協議会の設立数 15 70 87 連 予 算 事 業 訳 関 内 予算事業名(小事業名) 経・臨 枠内外 16年度 18年度 17年度 計 元気なまちづくり支援事業(一部) 臨時 枠外 26,789 34.043 60.832 0 0 0 0